



広野

Obihiro City Hirono Elementary School

学校だより NO. 6
平成30年 6月29日
帯広市立広野小学校
文責 校長 中山江里子

第48回 笛舞小交流に行ってきました！



6月21日(木)～22日(金)、えりも町立笛舞小学校との交流学習に行ってきました。本校の4・5年生13名とPTAの皆さんで、笛舞小へと向かいました。この行事は、「児童の交流を通して心の教育を図る」「それぞれの地域や産業について理解を深める」「郷土を愛する心を育てる」という目的をもっています。

例年、お弁当持参で途中で食べていましたが、今年は早めに給食を食べて出発することにしました。出発前には、おみやげ用のソーセージを試食しました。

笛舞小での交流会では、3つのグループに分かれて「酪農について」「農業(野菜)について」「広野小と広野について」の発表をしました。グループに一台、iPadを持っての発表に、「すごいね!」と驚かれました。笛舞小は、えりもの植物について調べた事を発表していました。

アポイ山荘では、食事や交流の時も、名前を呼び合いつっかり仲良しになっていました。翌日もあいにくの雨模様で、予定していた埠頭のペンティングは出来ませんでしたが、乗船体験や地引網は予定通り行う事ができました。更にマルデンと言う加工工場見学も行い、鮭ジャーキーの袋詰め作業体験もしました。笛舞小体育館に戻り、ちゃんちゃん焼きを食べてお別れ集会を行いました。この時間帯から晴れてきて、帰りのバスではコバルトブルーの海を見ることができました。



交流集会での校歌、ほめられました。



広野について発表



乗船体験に出発!



みんなで網を引っ張りました



一番の大物をゲット!



マルデンで鮭ジャーキー詰め



ずっと 仲良し!

《ご準備ありがとうございました》

■長芋・・・安田副会長 様 ■お土産ラッピング、お土産配り・・・PTA 役員の皆様

グランドワーク

6月20日(水)に、国営造成施設管理体制設備推進協議会様主催の「八広地域いきいき水辺ゾーングランドワーク」が100名以上の参加をもって行われました。広野小と八千代中の児童生徒は毎年この行事を通して、八広むらづくり構想推進委員会様・十勝総合振興局様・帯広市開発建設部様・帯広市農政部様・帯広市土地改良区様ほか多数の関係機関のお力添えで、農業施設について学んでいます。また、小・中学生は4つの班に分かれ、中学生の指導で駐車場の花壇の花植えをしました。グランドワークは地域のみならずも多数参加し、関係者が一同に会して行いたいへん大きな行事ですが、むらづくり構想推進委員の新田様のお話によると、様々な事情からこの事業も今年で最後だそうです。子どもたちは、心をこめて花を植え、つくしの会の皆様が作ってくれた豚汁を、美味しくいただき、作業を終えました。



広野っ子からだチャレンジ!

八千代中の校長先生、教頭先生が指導

6月26日(火)広野っ子体チャレンジ(全校体育)が、来週行われる「体力テスト」の練習として行われました。今年は、体育が得意な八千代中学校の校長先生や教頭先生がいらして、実際に児童への指導をしていただきました。身体が柔軟になる「コツ」や、反復横跳びが速くなる「コツ」等々、たくさんのアドバイスをいただきました。

種目別のコーナーには、学年毎の標準記録を明示し、カードには昨年の自分の記録があるので、子どもたちは自分なりの目標をもち、がんばっていました。

7月3日、4日の測定まで、「からだチャレンジ週間」として、休み時間などに自由に練習ができるようになっています。



毎日、バランスよく食べましょう!

6月27日(水)、帯広市教育委員会の田中食育指導専門員を講師に食育の授業を行いました。この日は、3校時に1、2年生へ給食時には3年生への指導を行いました。給食では、赤の食品(おもに体をつくる)黄の食品(おもにエネルギー)緑の食品(おもに体の調子をととのえる)のバランスを考えて出していることを学びました。私たちの食生活も、食べる時に「これは、赤?黄?緑?」を考えながら、いつもバランス良く食べることが、毎日健康に過ごすためには、大切なことであると教えていただきました。

